

各位

全3ページ
登録速報(2020-028)
2019年11月20日
クミアイ化学工業株式会社
企画普及部普及課

登録速報

下記の通り適用拡大登録となりましたので、ご連絡します。
適用拡大登録年月日：2019年11月20日

記

1. 農薬の登録番号及び名称

登録番号：第18212号

名称：クミアイアドマイヤー水和剤

2. 変更の内容

農薬登録申請書第7項中、次の事項を変更し、別紙のとおりとする。

- (1) 作物名「稲」の「イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数」を、「3回以内（は種時（直播）又は移植時までの処理は1回以内、本田での散布は2回以内）」に変更する。
- (2) 作物名「湛水直播水稻」の「イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数」を、「3回以内（は種時までの処理は1回以内、本田での散布は2回以内）」に変更する。
- (3) 作物名「ばれいしょ」の使用方法の「無人ヘリコプターによる散布」を「無人航空機による散布」に変更する。

3. 当該変更に伴い、農薬登録申請書の記載事項に変更を生ずるときはその旨及び内容

- ・農薬登録申請書第8項(6)を以下のとおり変更する。

【変更後】

- (6) 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意事項を守ること。
 - 1) ミツバチに対して影響があるので、関係機関（都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われてい

る場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めること。

- 2) 散布は散布機種¹の散布基準に従って実施すること。
- 3) 散布に当っては散布機種に適合した散布装置を使用すること。
- 4) 散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行うこと。
- 5) 散布薬液の飛散によって動植物の被害や自動車の塗装等に被害を与えるおそれがあるなど、各分野に影響があるので、散布区域内の諸物件に十分留意すること。
- 6) 水源池、飲料用水等に本剤が飛散・流入しない様に十分注意すること。
- 7) 散布終了後は次の項目を守ること。
 - ① 使用後の空の容器は放置せず、安全な場所に廃棄すること。
 - ② 機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理すること。

・ 農薬登録申請書第 10 項 (3) を以下のとおり変更する。

【変更後】

- (3) 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意すること。

【変更後】

| 作物名 | 適用病害虫名 | 希釈倍数 | 使用液量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | ミダクプロリドを含む農薬の総使用回数 |
|--------------|------------------|----------------|------------------|--------------|---------|------|---|
| 稲 | ツマゲロヨコバイ ウナカ類 | 2000倍 | 60～150 L/10a | 収穫7日 前まで | 2回以内 | 散布 | <u>3回以内</u> (は種時(直播) 又は移植時までの 処理は1回以内、本 田での散布は2回 以内) |
| <u>ばれいしよ</u> | アブラムシ類 | 1000～ 3000倍 | 100～300 L/10a | 収穫14日 前まで | | | <u>無人航空機 による散布</u> |
| | | 16倍 | 3.2 L/10a | | | | |

| 作物名 | 適用病害虫名 | 使用量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | ミダクプロリドを含む農薬の総使用回数 |
|---------------|------------------|--|------|---------|----------------------|--|
| <u>湛水直播水稻</u> | ツマゲロヨコバイ ウナカ類 | 種もみ 3kg当り 150～200g (200g/10a まで) | は種前 | 1回 | 過酸化カルシウム剤 との同時湿粉衣 | <u>3回以内</u> (は種時までの処理 は1回以内、本田での 散布は2回以内) |
| | イネミスズウムシ | 種もみ3kg 当り200g (200g/10a まで) | | | | |

以上